

学習内容報告書

学校名	竹富町立黒島小学校
授業者	次呂久真司

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海洋プラでアクセサリーを作ろう

1-2. 学年

4年、5年、6年、中学2～3年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間、図工

1-4. 単元の概要

本校では、毎年ビーチクリーンを行っている。海洋プラスチックは、環境に悪いことは知っているが、それを「活用する」という視点は児童になかった。そこで、岩手の南三陸町で、海洋プラを活用したキーホルダー作りを紹介し、「自分たちにもできそうだ」ということで本単元を始めた。アクセサリー作りを通して、「海を守る」や「海を活用する」態度の育成を図った。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

海洋プラをただのゴミにするのではなく、「誰かの宝物」にすることを本単元のねらいにした。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

海洋プラを活用した創作活動を通して、海には豊富な資源があり、海を守ることの大切さに気付かせる。

1-7. 単元の展開（全7時間）

時数	◎学習活動 ・主な内容	○教師の指導 / ■主な評価 ☆外部連携 / ★ 使用教材等
1	◎黒島の海の問題点とその解決方法を考える	○黒島の抱えている海の問題点を明らかにし、その解決方法を自分事として考え行動につながるようにする。 ■海洋環境保全に目を向け、自分にできることは何かを考えることができたか。

2	<p>◎アクセサリーづくりに必要な海洋プラを集めよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊年祭会場の海岸をビーチクリーンすることで海を守る意義を理解する。 ・事前に考えたアクセサリーづくりに必要な海洋プラを決め製品作りに必要な量を採取する。 	<p>○安全面に気を配り、活動を見守る。</p> <p>■海洋環境保全に主体的に関わろうとしていたか。</p>
1	<p>◎プラスチックについて調べよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋プラのプラスチックについて調べることでプラスチックのデメリットだけではなくメリットもあることを気づかせる。なぜ、プラスチックを使っているのかを理解する。 	<p>■調べた内容を分かりやすくプレゼン発表することができたか。</p>
2	<p>◎海洋プラを活用しアクセサリーをつくろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビーチクリーンで採集した海洋プラをつかってアクセサリーを作ることで創作活動の楽しさを感じる。 	<p>■役割分担を行い、与えられた役割を達成するために責任感を持って取り組むことができた。</p>
1	<p>◎地域の祭り（牛祭り）で出店しアクセサリーの魅力を発信し販売しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島内外の方々に、海洋教育の取り組みを発信する。 <p>*振り返りを、総合的な学習の時間で行った。</p>	<p>■海を活用することを通して、環境保全に主体的に関わろうとしているか。</p>

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

2-2. 本時の目標

◎海洋プラを活用した創作活動を通して、海には豊富な資源があり、海を守ることの大切さに気付かせる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>◎海洋プラでアクセサリーを作ろう</p> <p>1. 道具と安全の確認。</p> <p>2. 製作活動をする。 ・海洋プラを小さく切るなどして、工夫を凝らして創作する場面も見られた。</p> <p>3. 完成した作品を紹介する。 ・始めにできた児童の作品を見て、創作意欲を持つ児童もいた。</p>	<p>・レジンの扱い方やカッター、ハサミなどの道具の安全な使用方法を確認する。</p> <p>・机間指導をしながら安全を確認する。</p> <p>■海洋プラを活用して、創作活動を楽しんで取り組むことができたか。</p>

3. 今回の活動の自己評価

【成果】

・ただ集めるだけの海洋プラだったものが、アクセサリーになり、誰かの宝物になることを実感させることができた。

○アクセサリー・キーホルダーづくりを楽しく児童生徒が作っていた。児童生徒は、完成した作品に対して達成感や愛着を抱いていた。

【課題】

地域人材を活用して、地域と関わりながら取り組んでも良かったと思う。

4. 今後の課題

島には手仕事をしている方がいる。その人材を活用して、キャリア教育にも繋げていきたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

ハサミやカッターなどの道具の安全指導。

